

# 持続可能な生産ランドスケープ・シースケープ ～生物多様性と豊かな暮らし～

Sustainable Production Landscapes and Seascapes for Biodiversity, Human Livelihoods and Well-being



アジア・オセアニア  
地域アセスメント

単一栽培など集約的な農業の拡大と生物多様性のトレードオフはアジア・オセアニア地域の持続可能性に関する重要な課題の一つ



SATOYAMA  
INITIATIVE

社会生態学的生産ランドスケープ・シースケープ（SEPLS）における食糧生産・生活向上と生態系保全のバランスが重要



## 本セッションの目的

- 生物多様性を保全し、生態系サービスの恩恵を受け続けるために、生産活動と生物多様性の間で生じるシナジーとトレードオフの関係への理解を深める
- 自然と調和した生産活動と人々の生活を向上する効果的な統合的・横断的アプローチを模索する

# 本セッションの流れ

プレゼンテーション  
1



**守分 紀子**

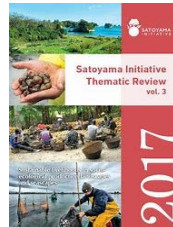
IPBES アジア・オセアニア地域アセスメント技術支援機関  
代表

プレゼンテーション  
2



**サシャ・アマルザマン**

アデレード大学  
博士課程在籍



プレゼンテーション  
3



**西牧 孝之**

新潟県佐渡市産業観光部  
生産振興係 係長

パネル・ディスカッション

モデレーター



**ヘンリー・スケーブンス**

IGES自然資源・生態系サービス領域  
プログラム・ディレクター